

## 2024 年度テーマ特集「経年変化と計量的言語研究」への 投稿論文募集のお知らせ

計量国語学会では、「経年変化と計量的言語研究」というテーマで 2024 年度テーマ特集への投稿を募集します。

### テーマ特集タイトル 経年変化と計量的言語研究

**趣旨** 経年変化はある意味では言語研究において常に主流であったテーマとも言える。現在よりも古い時代の言語に目を向ける時、そこには自ずと現在の言語との比較、変化を含む眼差しが含まれる。そして、異なる時代において音韻・形態・語・文法・言語行動がどのように変化してきたかを描き出すことは言語研究が常に行ってきたことである。近年は、『日本語歴史コーパス』の構築が進み、これまでにない多数の資料を用いた数理的研究も行えるようになってきた。

さらに言語資源の整備・公開により、いわゆる古典語以外の分野でも経年変化を数理的にとらえることが可能になっている。例えば、「古典語」がいかにして「現代語」へと変化していったかを解き明かすミッシングリンクともいえる明治～終戦期の言語資源が整備されつつある。さらに、戦後には時間情報と紐づけられた会議録・新聞・方言調査資料などの言語資料が多数作られており、それが近年電子化された情報として利用しやすくなってきた。

また、インターネット時代以降は秒単位の情報が発言に付与されるようになり、トレンド分析など、これまでの経年変化よりも短いスパンでのダイナミックな変化を捉えることも可能になっている。本特集では以下のような論文を一般投稿として募集する。

- (1) 計量的に日本語の歴史的变化を扱った研究
- (2) ある言語資料内における経年的な変化を計量的に捉えた研究
- (3) 短期的な言語現象の変化に注目した研究
- (4) 経年変化の分析に役立つ言語資源や研究手法の紹介

### スケジュール

2023 年 3 月 20 日 投稿受付開始

2024 年 3 月 20 日 投稿受付終了（注 3 月 31 日ではありません）

2024 年 12 月 20 日 34 巻 7 号に掲載

（査読で改稿に時間を要した場合、次号以降の掲載になることがあります）

### テーマ特集原稿投稿宛先 [submission@math-ling.org](mailto:submission@math-ling.org)

通常の投稿先と同じです。投稿時に 2024 年度テーマ特集への応募であることを明記して下さい。テーマ特集への投稿についても一般の投稿と同じように査読を行います。今回の投稿カテゴリーは、「論文A」「論文B」「研究ノート」「研究資料」「書評・文献紹介」のいずれかとします。投稿と同時に当学会に入会することができます。その場合は、学会事務局にもメールでご一報下さい。事務局のアドレスは、[office@math-ling.org](mailto:office@math-ling.org) です。